

カラー ■ 韓国・袈裟捧呈の旅

巻頭言 ● 世界にひろがる輪 黒田 武志

特集 ● アジアの仏教国との交流を 東 隆眞

● 袈裟の心を結んで世界平和の実現をー韓国・通度寺へ袈裟贈呈 佐藤 俊明

● 袈裟を捧持して韓国へ 金 秀娥

カラー ■ 韓国の統一と韓国仏教徒の役割 樋口英夫・杉江幸彦

● ビルマ・世界最大の仏塔「シュエダゴン・パゴダ」 佐藤 俊明

● バンコク・ヤンゴン各二泊の旅 小倉 玄照

鼎談 ● 仏の姿に打ち込みてー仏師・錦戸新観師に聞く 戸塚 正美

連載 ● くらしの中で読む『正法眼蔵』 高野 義郎

講演 ● 新聞雑話 島 岩

特別寄稿 ● 古代ギリシアの聖地ーエレウシースの秘儀 高橋 堯英

留学記 ● 日常の日々(3) 清水 晶子

エッセイ ● インドの学校事情 その三 及川 弘美

● 聖地巡礼ーケダルナート 及川 弘美

● 神話のいきづくヤムナー河畔(その二) 及川 弘美

カラー ■ 海外留学僧派遣育英会第六回総会開く 及川 弘美

善光寺だより ■ ミャンマー・慰霊の旅 及川 弘美

読者からのお便り 及川 弘美

題字・さし絵 伊藤三喜庵
グラビア 駒澤 晃・五十嵐千彦・樋口英夫
カット 『敦煌装飾図案』より

173 167 159 152 148 145 141 133 119 111 104 93 59 47 43 25 20 18 14

世界にひろがる輪

まことにわれら邊地にうまれて末法にあふ、うらむべしといへども、佛佛嫡嫡相承の衣法にあふたてまつる、いくそばくのごよごびとかせん（『正法眼蔵袈裟功德』）

昨年七月は、遙かなる昔、日本仏教の源流の地であつた大韓民国を訪れ、佛宝の本山通度寺にわが宗門正伝の袈裟を捧呈し、同寺で主催予定の世界袈裟展に展示していただくことになりましたが、これは袈裟功德によつて日韓仏教の親善交流を深めるうえにたいへん有意義なことから自負しております。

次に十一月、私は「日本・パクナム会」の会長の席を汚すことになりました。この会は、ワット・パクナムのみならずその他の上座部仏教寺院において修行経験を有する者を主体とした会で、上座部仏教に対する正しい理解の輪をひろげると共に仏教文化の交流振興をはかることを目的

としておりますので、これは海外留学僧派遣育英の事業と表裏一体のものであり、今後一層ロタイ仏教の友好親善に寄与したい所存であります。

次に今一つ持筆すべきは、留学僧第四期生として山梨県大菩薩山瑞岳院に安居し修行生活を送ったフランス人尼僧バシユー・ルース・浄信さんが留学修了後帰国して南フランスに禅堂を開設すべく努力しておられました。本年六月に開堂の運びとなったことであり、遠くヨーロッパの地にも親善交流の足がかりが出来たことはまことによろこばしいことでもあります。

このように善光寺海外留学僧派遣育英会は仏教交流の輪を世界中にひろげようとしております。折も折、これまで派遣した二十四名の留学僧の応募論文、第一集を刊行することになりました。これは今後応募しようとする人びとにとつてもっとも手近かな参考資料となることでありましょう。有為の人材の応募を期待し、所期の目的達成に邁進することを誓い巻頭の言葉とします。